

事業番号	02 10 01	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	信州まつもと空港利用・国際化推進事業費	部局	企画振興部 交通政策局	課・室	松本空港課				
		実施期間	S40 ～	E-mail	airport @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

・信州まつもと空港はR5年度に歴代2番目となる約25万9千人の利用者数を記録し、国内路線は順調に推移しているものの、コロナ禍後の航空需要の回復はひと段落してきている中、更なる利用者の増加に向けて、定期便の利用促進や新規路線の開拓をしていく必要がある。
・また、国際路線については、R6年9月に4年8か月ぶりに国際チャーター便が再開し、今後も継続的にチャーター便が運航されるように、切れ目なく誘致活動を実施していく必要がある。
・国内路線の拡充や国際チャーター便の誘致を目指す中、受入拡大に向けて空港施設の諸機能が健全に発揮されるよう、空港の適切な維持管理を図る必要がある。

2 事業目的

信州まつもと空港の利活用・国際化や機能強化を推進し、長野県唯一の空の玄関口として、県民の移動の利便性向上や観光・交流の促進、県内経済の活性化に貢献できるようにする。
--

3 事業目的を達成するための取組

①定期便の利用促進と新規路線の開拓
・県内や就航先における需要確保のため、広告宣伝やイベントを活用したPRを展開、商品造成に向けた旅行会社への助成を実施
・信州まつもと空港を利用した関西方面へのアクセスを提案するため、2025年開催の大阪・関西万博を契機とした広告宣伝を実施
・沖縄とのチャーター便の運航回数の拡大や利便性向上を図るため、旅行会社への働きかけや商品造成に向けた助成を実施するとともに、個人販売を行うチャーター便に対しての追加支援を実施
②国際化に向けた誘致活動
・国際チャーター便誘致のため、航空会社へのエアポートセールスや旅行商品の造成・販売・催行の際の旅行会社や航空会社の費用を助成
・個人旅行客の乗継利用を促進するため、就航先空港や航空会社等と連携した国際乗継のSNS広告を実施
③空港の維持管理及び機能強化
・安心安全な空港運営のため、各種保守管理業務委託、施設修繕、設備更新等による維持管理を実施
・滑走路端安全区域（RESA）の整備、航空灯火の更新・LED化を実施
・空港機能強化に係る概略検討を実施
・駐車場の混雑解消のため、正面駐車場の整備工事と第三駐車場の増設工事を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ♯：改善 ♭：悪化 →：変化なし ―：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績			
①	国内定期便利用率	%	72.5	71.4	♭	75.5	♯	70.0	コロナ禍前のH29～R元の平均利用率（69.5%）を超える水準となるように設定
②	国際チャーター便就航便数	便	0	4	♯	20	♯	24	未達成 旅行会社から航空会社への国際チャーター便運航のオーダー数を踏まえた就航見込み便数を設定

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
3-1④	本州中央部広域交流圏の形成	☆信州まつもと空港利用者数	千人	2023 (R5)	259	2024 (R6)	258	2025 (R7)	249	2027 (R9)	267
3-1⑥	世界水準の山岳高原観光地づくりの推進										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	43,607	2,210,758	△ 126,815	2,127,550	1,076,344	828,430	14.0
R6年度	139,182	464,082	42,452	645,716	496,277	593,975	16.0
R5年度	0	787,987	△ 15,737	772,250	444,510	618,064	16.0

事業番号	02 10 01	事業改善シート（令和 7 年度実施事業分）	☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費	部局	企画振興部 交通政策局	課・室	松本空港課	

7 主な取組実績と成果

①定期便の利用促進と新規路線の開拓 ・県内や就航先における需要確保のため、広告宣伝やイベントを活用したPRを展開、商品造成に向けた旅行会社への助成を実施 ・大阪・関西万博を空港活性化の好機ととらえ、神戸線の認知度向上のため、イベント参加（年間 4 回）、神戸エリアを対象とした Web 広告やデジタルサイネージ等での PR 及び、旅行商品造成のための旅行会社へのセールス活動（7 社）を実施 ・沖縄チャーター便の運航に向けて、航空会社・旅行会社への営業活動や旅行商品造成費用の助成を実施し、プログラムチャーター便の実現につなげるとともに過去最高の運航便数22便のチャーター便が運航 ②国際化に向けた誘致活動 ・航空会社及び旅行会社に対するエアポートセールス（韓国、台湾、東京）の実施 ・モンゴルの航空会社による松本空港の視察 ・航空会社及び旅行会社に対して、国際チャーター便の運航に係る経費や旅行商品造成費用を助成 ・航空会社や県内旅行会社と連携し、松本空港就航先（札幌新千歳、福岡、神戸）を活用した国際乗継・インバウンドの取込みを強化するための勉強会を実施 ③空港の維持管理及び機能強化 ・国土交通省航空局の「空港等における消火救難体制の整備基準」に基づき空港用化学消防車の更新を実施 ・滑走路端安全区域（RESA）の整備、航空灯火の更新・LED化に着手 ・利用者の利便性向上や観光・賑わい拠点機能の強化、将来の需要増加に対応可能なターミナルビルやエプロン・誘導路などの空港施設の機能強化に向けた概略検討を実施 ・駐車場の混雑解消のため、正面駐車場の整備工事と第三駐車場の増設工事に着手
--

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	国内定期便利用率	R 6 年度推移	↘	R 7 年度推移	↗	達成状況	達成
・令和 7 年度冬ダイヤの神戸便減便等の影響があった中でも利用率は引き続き高い水準で推移し目標の利用率を達成した。 ・利用率の高い札幌（新千歳線）および福岡線に加え、大阪・関西万博に伴う需要を取り込み、神戸線についても利用率は堅調に推移した。							
指標 ②	国際チャーター便就航便数	R 6 年度推移	↗	R 7 年度推移	↗	達成状況	未達成
・令和 7 年度の国際チャーター便は計20便が運航された。（モンゴル・ウランバートル便 4 便、韓国・清州（チョンジュ）便 16 便）。（参考 令和 6 年度：モンゴル・ウランバートル便 4 便） ・他方、コロナ禍以降の世界的な機材・人材不足の影響が続き、目標便数の運航には至らなかった。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題 ・県内及び就航地における認知度が向上し、利用者の定着が進んでいる一方、松本地域以外の県内や山梨県など広域からの利用拡大に向けた取組が必要。 ・国際チャーター便の増便については、令和 6・7 年度に就航した航空会社の運航継続とともに、運航に必要な機材・人員が確保できる新たな航空会社の開拓が必要。 ・更なる定期便の増便や国際チャーター便の誘致に向け、空港の適切な維持管理や施設・設備の機能強化が必要。
(2) 事業改善の方策 ・山梨県をはじめとする広域からの利用拡大に向け、各種広告宣伝、商品造成の支援、イベント等を開催し、発着路線の認知度向上と需要喚起を図っていく。 ・就航実績のある航空会社に加え、松本空港に適合する機材を持つ新興航空会社にもエアポートセールスを実施するとともに、旅行会社と連携して航空会社に働きかけることで、国際チャーター便の運航便数増加を目指す。 ・安全・安心な空港運営のため、各種保守管理、施設修繕、設備更新等による維持管理を実施するとともに、更なる空港の発展に向けて施設・設備の機能強化を図っていく。

事業番号	02 10 01	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	信州まつもと空港利活用・国際化推進事業費		部局	企画振興部 交通政策局	課・室	松本空港課	

細事業 No.	細事業名		R 5 年度 決算額	R 6 年度 決算額	R 7 年度 決算額
1	信州まつもと空港活性化事業費		40,365 千円	58,103 千円	63,212 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 7 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	信州まつもと空港活性化事業費	負担金	県内市町村、関係団体と連携して空港の利用促進を図るための協議会への負担 利用促進事業に係る補助件数86件		
2	国内線拡充・国際化促進事業	負担金	・定期便の利用促進や国際チャーター便誘致のためのエアポートセールスを実施 ・沖縄とのチャーター便の運航促進を図るため、旅行会社への働きかけや商品造成に向けた助成に加え、個人販売を行うチャーター便への追加支援を実施 ・国際チャーター便誘致のため、旅行会社や航空会社に対して旅行商品の造成・販売・催行時の費用を助成 エアポートセールス訪問団体数45件		
3	空の日事業負担金	負担金	空港に対する理解及び利用促進を図るため、スカイフェスティバルin松本を開催 年 1 回（9月28日）開催		

細事業 No.	細事業名		R 5 年度 決算額	R 6 年度 決算額	R 7 年度 決算額
2	空港管理費		577,699 千円	526,812 千円	765,218 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和 7 年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	各種保守管理業務委託	委託	安全な空港維持管理を図るため、消防警備、灯火保守管理、除雪業務、緑地管理業務等の委託を実施		
			消防警備等各種業務委託を365日実施		
2	施設修繕・更新等	直接	安全な空港維持管理を図るため、灯火設備等雷害対策修繕、空港化学消防車更新等を実施		
			雷害対策 2 か所修繕、空港化学消防車 1 台更新、 空港管理用監視カメラ一式更新（翌年度繰越実施）		
3	施設機能強化	直接	・滑走路端安全区域（RESA）の整備、航空灯火の更新・LED化に着手 ・空港機能強化に係る概略検討を実施 ・駐車場の混雑解消のため、正面駐車場の整備工事と第三駐車場の増設工事に着手		
			滑走路端安全区域（RESA）の整備、航空灯火の更新・LED化（翌年度繰越実施）、第三駐車場用地一筆取得（翌年度繰越継続実施）		
4	ハイジャック等防止対策事業費補助金	補助金	ハイジャック等の防止のため、航空会社が行う保安検査員の配置等に対して補助 【補助対象事業者：（株）フジドリームエアラインズ、補助率1/2】		
			ハイジャック等防止検査員等 9 名配置、検査機器 2 機更新		
5	松本空港周辺環境整備事業補助金	補助金	空港周辺の環境整備のため、公民館整備及び騒音防止機能回復工事に対して補助		
			公民館整備 1 件、騒音防止機能回復工事実績なし		